

記者配布資料

平成21年(2009年)12月7日

部 課 名	課長名	班長名	担当者・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	岡 紳 爾	母子保健・感染症班 磯村 昭二	埜 林 雅裕	083-933-2956 内線2956
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

新型インフルエンザ感染者の死亡について

新型インフルエンザに感染した男性が、12月6日に死亡されました。
死亡の原因は、肺炎によるものですが、患者は、間質性肺炎等の基礎疾患等があった方です。

なお、報道に際しては、死亡患者のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。

1 患者の概要

- ・年 齢：60歳代
- ・性 別：男性
- ・住 所：阿武郡
- ・基礎疾患：間質性肺炎、慢性呼吸不全（在宅酸素療法中）
- ・既 往 症：肺がん術後

2 死 因

- ・肺 炎

3 経 緯

- ・11月 5日(木) 肺炎を発症し、山口市内の病院に入院、抗生剤などにより加療
- ・11月20日(金) 胸部CTで陰影改善を確認
- ・11月30日(月) 11:00 発熱(38.5℃)のため、インフルエンザ迅速診断キットによる検査を実施。A型陽性かつB型陰性となり、直ちにタミフル投与を開始(12月4日まで内服)。
- ・12月 4日(金) 気管内挿管し、人工呼吸器装着
- ・12月 5日(土) 夕 方 山口県環境保健センターでPCR法による病原体の遺伝子検出検査を実施した結果、A型陽性、新型H1陽性となり、新型インフルエンザの感染が確認された。
- ・12月 6日(日) 17:25 死亡

【参 考】

- ・本件は、県内の医療機関における3例目の死亡事例です。
- ・新型インフルエンザワクチン、季節性インフルエンザワクチンともに、接種はしていない。